

## 春の一期一会がここには、ある。

北野小学校長 丹羽 郁人

ここ、北野の地に吹く風も、差し込む光も、あたたかく、穏やかな、春爛漫。澄み切った青空に、校門に咲き誇る桜の花びらが舞う。

令和三年四月六日、北野小学校は、新一年生八十五名を迎え、児童数五百五十五名で、三十七年目のスタートを切ります。北野小学校の教職員は、先生たちは、子供のことを思い、子供の成長を願い、子供の成長を我が事以上に喜ぶ人たちです。私は、先生方に全幅の信頼をおいています。

保護者の皆さまの愛情にはもちろん及ばないかもしれませんが、全力で、子供たちを育て導いていくことをお約束いたします。

満開の桜の中、新入生が校門をくぐる。

教室には自己紹介の声。

弾んだ声が教室中に響き渡る。

ああ、この子たちと過ごす一年は、どんな一年になるのだろう。

この子たちと共に歩もう。そして、この子たちに「生きる力」をつけさせてあげよう。澄み切った青空と、校門に咲き誇る桜の花びらに誓う。

春の一期一会がここには、ある。

(2021・4・6)

